

平成27年第4回教育委員会会議議事録

1 開催日時

平成27年3月13日(金) 午後3時00分～午後3時40分

2 開催場所

教育委員会会議室

3 出席者

教育委員	委員長	沖田 道子
	職務代理	小尾 一彦
	委員	瀧本 洋次
	委員	早津 聡子
事務局	教育部長	森 範康
	学校教育課長	川瀬 康彦
	生涯学習課長	澤部 紀博
	給食センター所長	坂口 惣一郎
	総務係長	向井 克久
	学校教育係長	守屋 敦史
	図書係長	林 美紀子
	学校教育推進員	吉村 泰之

4 議 事

議案第10号 学校職員の解職の内申について

議案第11号 平成27年4月1日付校長人事異動の内申について

議案第12号 平成27年4月1日付教頭人事異動の内申について

議案第13号 平成27年4月1日付一般教職員人事異動の内申について

議案第14号 平成26年度幕別町文化賞、スポーツ賞等の被表彰者の決定について

5 議事概要 次のとおり

沖田委員長 ただ今から、第4回教育委員会会議を開会いたします。

本日の議事日程につきましては、お手元に配付のとおりであります。

日程第1会期の決定についてお諮りします。本日一日限りとすることに、ご異議ありませんか。

(異議なし)

沖田委員長 会期は本日一日限りと決しました。

次に、日程第2会議録署名委員の指名についてであります。本日の会議録署名委員に、1番瀧本委員、4番小尾委員を指名いたします。

次に、日程第3前回会議の承認であります。第2回教育委員会会議及び第3回教育委員会会議について、別紙議事録のとおりでご異議ありませんか。

(異議なし)

沖田委員長 異議なしと認め、第2回教育委員会会議及び第3回教育委員会会議を承認します。

次に、日程第4事務報告について、お願いいたします。

教育部長(森 範康) 初めに、平成27年町議会第1回定例会一般質問についてであります。

事務報告資料をご覧ください。第1回定例会では4人の議員が一般質問を行い、教育委員会に対しましては、中橋議員から質問がありました。

中橋議員からは、「学校教育の充実を」と題し、「将来の児童生徒数の推移と学校配置」、「将来に向けての校舎整備計画及び要望の高い修繕計画」、「大規模校における避難路や非常階段の設備等防災施設の整備」、「専任司書の配置」、「就学援助の生活保護現行基準の維持と父母負担の軽減対策」、「スクールソーシャルワーカーの配置」、「特別支援員など臨時教員の待遇改善」、「少人数学級の小学校2年以上への拡大を国に求める」の8点について、質問がありました。私から答弁をいたしましたでしたが、詳細につきましては別紙、答弁書を後刻ご覧いただきたいと思っております。

次に、第1回定例会に提案いたしました条例の審議結果について、ご報告申し上げます。「幕別町就学指導委員会設置条例の一部を改正する条例」及び「幕別町立幼稚園設置条例の一部を改正する条例」につきましては、3月10日に審議が行われ、質疑なく、原案どおり可決されました。また、教育長を特別職とするなどの「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例」につきましても3月10日に審議が行われ、共産党議員から「地教行法の改正は教育に対する首長の関与を強めるものであり、教育の独立性及び自主性に反する」とする反対討論があり、起立採決の結果、共産党議員である中橋、増田、野原議員のほか、芳滝議員を除く議員13人の起立による賛成多数により、可決されました。

なお、「教育長の勤務時間、休憩等及び職務専念義務の特例に関する条例」につきましては、3月4日の定例会初日に、総務文教常任委員会に付託され、起立採決の結果、可決となり、20日の最終日に、総務文教常任委員会委員長の報告のとおり、承認される予定であります。

以上であります。

沖田委員長 事務報告について、何か質疑等ございますか。

(ありません)

沖田委員長 質疑がないようですので、次に議件に入ります。

次に、日程第5議案第10号学校職員の解職の内申についてから日程第8議案第13号平成27年4月1日付一般教職員人事異動の内申についてはプライバシー保護のため秘密会といたします。これにご異議ありませんか。

(異議なし)

沖田委員長 異議なしと認め、秘密会といたします。

沖田委員長 秘密会を解きます。

次に、日程第9議案第14号平成26年度幕別町文化賞、スポーツ賞等の被表彰者の決定について、説明を求めます。

生涯学習課長(澤部 紀博) 議案第14号、平成26年度幕別町文化賞、スポーツ賞等の被表彰者の決定についてご説明いたします。

文化及びスポーツに関する表彰は、本年1月の教育委員会会議において、「幕別町文化表彰規則」及び「幕別町スポーツ表彰規則」の一部改正をさせていただきましたことから、文化賞、スポーツ賞、それぞれにおいて、表彰の区分をこれまでの3区分から2区分になりました。その区分につきましては、大会等の規模として、参加資格に年齢条件のないものを文化賞及びスポーツ賞とし、小学生や中学生、高校生など、特定の年齢条件のあるものを文化奨励賞及びスポーツ奨励賞としたところであります。議案書に表彰

される方の数を示させていただきましたのでご覧いただきたいと思います。

議案説明資料をご覧ください。平成26年度幕別町文化賞・スポーツ賞等表彰候補者推薦要領になります。1ページから2ページにかけては、1で表彰の対象者について記載しております。

2は表彰の区分になりますが、文化、スポーツそれぞれ功労が顕著な方のほか、大会等の規模に応じて、優秀な成績を収めた方の対象範囲について記載しております。

2ページの3ですが、推薦の対象となる期間は、平成26年3月1日から平成27年2月末日までの1年間で、その間の実績が対象になります。推薦の案内につきましては、町広報誌に掲載のほか、町内の小・中学校への説明、さらには、町内の高等学校、スポーツ少年団、体育連盟、文化協会にも依頼文を発送し、周知に努めたところであります。

4の表彰の方法ですが、個人には表彰状とメダルを、団体には表彰状と盾、メダルを授与いたします。なお、団体のメダルは、幕別町に居住する方のみとなります。

3ページをご覧くださいと思います。7の被表彰者の選考方法等ですが、被表彰者の決定は、幕別町社会教育委員の意見を聞いて、教育委員会が決定することになります。文化賞・スポーツ賞等の表彰式は、3月21日の春分の日に、百年記念ホールで行うこととしております。

議案第14号の別紙をご覧くださいと思います。表彰される方の一覧になります。8ページには社会教育委員会の意見として非該当とした方を記載しております。理由としましては、十勝規模の大会で最高位に該当しない、あるいは、主催、共催が公的な団体でないことによるものであります。

ここで、一覧の2ページをご覧くださいと思いますが、2ページの文化奨励賞の24番についてです。社会教育委員会の意見として、全道規模の大会で銀賞であることから順位としては4位でありますことから、「全道規模の文化行事等で上位3位に入賞したもの」には該当しないものと考えていたところでありますが、銀賞を受けたことにより全国大会に出場しており、実績として表彰に値するとの判断により表彰の対象としております。なお、24番以外の方につきましては、それぞれの大会規模に応じた成績に該当しているものとして対象者としております。

以上で説明を終わらせていただきます。ご審議のほど、よろしく願いいたします。

沖田委員長 説明が終わりました。これより質疑をお受けいたします。

早津委員 非該当者の1番と、文化奨励賞の7番は同じ大会で部門は違いますが同じ特選ですが、どうして違うのでしょうか。

生涯学習課長（澤部 紀博） 子ども大会は、学年や部門で賞の名称が同じでも最高位という位置付けかどうかは違まして、特選でも最高位かそうでないかということです。

沖田委員長 他に何かございませんか。

（ありません）

沖田委員長 お諮りいたします。議案第14号について、原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（異議なし）

沖田委員長 異議なしと認め、議案第14号については、原案どおり可決いたしました。

他に何かございますか。

生涯学習課長（澤部 紀博） 2点ございまして、1点目ですが、チャレンジデーの実施についてであります。チャレンジデーについては昨年に引き続き参加をするということで、趣旨はスポーツを通じて、住民参加のきっかけづくりや、健康づくり、地域コミュニティの促進、住民の連帯感の醸成など、明るく元気なまちづくりを進めることでありまして、来年度はチャレンジデーは23回目の開催で、幕別町は2回目の参加であります。

実施日は5月の最終水曜日になりますので、5月27日であります。

内容については、人口規模がほぼ同じ自治体による対戦方式により行われまして、時間は午前0時から午後9時までの間で、幕別町内で15分以上継続して運動をした方の参加率を競うものです。町内であれば場所は問いません。

来年度は、今年度より12市町村増えて全国で130市町村の参加になります。

対象種目としては、ラジオ体操、ウォーキング、ゲートボール、パークゴルフ等が考えられます。

次ページになりますが、対戦相手は今年度は神奈川県の開成町でしたが、来年度は兵庫県養父市になります。ともに2回目の参加です。

今年度の結果ですが、幕別町が参加率29.3%、開成町が61.6%で、幕別町は下から5番目の113位でありました。十勝管内の町村の結果については、記載のとおりです。

今年度実施したイベント数は12でありまして、次ページに詳細を記載しております。その中で、全国共通イベントの空き缶積み上げにも参加しました。結果については、記載のとおりです。

来年度の実施に向けては、3月24日(火)に実行委員会を開催し、進めていくところがあります。

もう1点、資料2になりますが、しらかば大学の組織変更についてです。しらかば大学は、幕別、札内、南幕別、ナウマンの4校で組織していましたが、学生数の推移をみると5年前に比べて生徒数が30%以上減少しておりまして、特に幕別校は60%を越えて減少していることから、昨年1月に幕別校から、「自治会を存続できないので、できるだけ早く札内校と統合したい。」との申し出がありました。また、自治会長が亡くなられるなどありましたことから、運営が厳しくなると予想されますので、しらかば大学運営委員会で協議をした結果、幕別校と札内校を統合し、クマゲラ校とすることといたしまして、4月1日に統合いたします。

以上です。

沖田委員長 他に何かございませんか。

教育部長(森 範康) 幕別町民プール上屋シートの補修工事につきまして、追加の工事費が必要となりましたことから、その内容につきまして、ご説明申し上げます。

昨年12月17日の大雪による幕別町民プールの上屋シート補修工事費3,402千円につきましては、2月25日に開催の第2回教育委員会会議におきまして、町に対する予算の要求について可決いただき、3月4日の町議会第1回定例会で補正予算が可決したところでもあります。しかしながら、3月10日の重く湿った雪により、破損カ所が16カ所ほど増え、全体で54カ所となり、既定の予算では不足することが明らかとなりましたことから、現在、設計変更により追加工事費を算出しているところであり、3月20日の定例会最終日に、追加工事費に掛かる補正予算を提出することとして、町部局と協議を進めているところでもあります。本日の教育委員会会議の時点では、まだ追加工事額が確定しておりませんことから、本会議に議案として提出できないまま、町議会において追加の補正予算が可決されることとなりますが、今月27日に予定する教育委員会会議におきまして、本件につきましては、専決処分としてご承認いただくことといたしたいと思っておりますので、ご了承いただきますよう、お願い申し上げます。

以上です。

沖田委員長 何かご質問ございますか。

私から、チャレンジデーについてですが、今年度は周知ができていなかったように思うのですが、何か方法を考えていただけたらと思います。

生涯学習課長(澤部 紀博) 来年度に向けては、今年度よりも1か月以上早く動く予定で、周知についての問題も反省としてでていましたので、何か考えていきたいと思っております。

瀧本委員 プール以外に、施設での雪害はなかったのでしょうか。

教育部長(森 範康) 壊れたという話はないですが、雨漏りがあるという話は聞いております。

沖田委員長 他に何かございますか。

(ありません)

沖田委員長 以上をもちまして、本日の日程のすべてが終了しましたので、第4回教育委員会会議を閉じます。